

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【杏林大学】

<教育課程審査>

- ① 総合的な探究の時間の「究」の字が誤って記載されている箇所が複数見受けられたので、修正すること。(授業科目名称、シラバス、教育研究業績書等)

(対応)→	御指摘のとおり、誤字を修正した。 (様式第2号、教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス、様式第4号(研究業績書)、様式第7号ウ、履修カルテ添付) (p3, 4, 7, 18, 19, 35, 65, 66, 69, 70, 170, 171)
-------	---

- ② 各教科の指導法(公民)について、「社会科教育法」と「社会科指導法」を必修科目に位置づけているが、当該科目のシラバスには公民科の内容が見受けられない。
当該科目が高校公民の免許状授与の科目として適切なのか改めて確認するとともに、公民の科目として位置づけるのであれば、そのことが分かるようシラバス内容を修正すること。

(対応)→	学部及び教職課程委員会で協議した結果、高一種免(公民)の免許状授与の科目として、「社会科教育法」及び「社会科指導法」は選択科目として設置した。 また、各免許種における具体的な履修カリキュラムについて、「社会教育法」「社会科指導法」「社会科・公民科教育法」「社会科・公民科指導法」の履修学年・学期を修正した。 (様式第2号、教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス、様式第7号ウ、教職課程履修規程、履修カルテ添付) (p1, 2, 4, 8, 11, 64-70, 84, 123, 141, 171)
-------	--

③授業科目「教育原理（教育課程を含む）」のシラバスについて、

- ・コアカリキュラム（教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想）に定める到達目標の（２）３）の内容が含まれていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。
- ・事項「教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）」の内容を授業計画において充実させること。

(対応)→	「教育原理（教育課程を含む）」のシラバスについて、コアカリキュラム（教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想）に定める到達目標の（２）３）内容は含まれていることがわかるように授業計画を明確化した。また、「教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）」の内容に基づき、内容を見直し、教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）について充実させた。 (教職課程コアカリキュラム対応表、シラバス添付) (p5, 6, 14-16)
-------	---